



I 第42週の発生動向 (2022/10/17~10/23)

1. 水痘については、上十三保健所管内で**注意報**が発令されました。
2. 手足口病については、三戸地方+八戸市保健所管内、上十三保健所管内で**警報**が継続しています。
3. 伝染性紅斑については、上十三保健所管内で**警報**が解除されました。
4. RSウイルス感染症については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。

II 第42週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ															0
小児科	RSウイルス感染症	10	1.25	10	1.11	32	3.20	4	0.80					56	1.33	33
	咽頭結膜熱															-1
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎			1	0.11									1	0.02	1
	感染性胃腸炎	1	0.13	7	0.78	23	2.30	14	2.80	7	1.17			52	1.24	-6
	水痘	1	0.13							9	1.50	1	0.25	11	0.26	9
	手足口病	9	1.13	3	0.33	35	3.50			16	2.67	6	1.50	69	1.64	-11
	伝染性紅斑															-12
	突発性発しん	1	0.13	1	0.11	2	0.20			2	0.33			6	0.14	6
	ヘルパンギーナ	7	0.88			1	0.10					4	1.00	12	0.29	9
流行性耳下腺炎									4	0.67			4	0.10	4	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎					2	1.00						2	0.18	0	
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎											2	2.00	2	0.33	1
	無菌性髄膜炎															0

■は警報、■は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓



風しんは、風しんウイルスによって引き起こされる急性の発疹性感染症です。発熱、発疹、頸部リンパ節腫脹を主症状とします。

風しんウイルスの感染経路は、飛沫感染で、ヒトからヒトへ感染が伝播します。また、風しんに対する免疫が不十分な妊娠 20 週頃までの妊婦が風しんウイルスに感染すると、眼や心臓、耳等に障害をもつ子どもが生まれてくる可能性が高くなります(先天性風しん症候群)。

風しんの予防には、予防接種が最も有効です。42 歳から 59 歳の男性は、抗体保有率が特に低く、風しんの感染を拡大させてしまう可能性があります。対象の男性は、2024 年度まで、風しんの抗体検査及び予防接種を原則無料で受けることができます。まずは、風しんの抗体検査を受けましょう。

○詳しい情報はこちらをご覧ください

☞ [風しんについて\(厚生労働省 HP\)](#)

風しん (五類感染症 全数把握)

対象者は風しんの抗体検査及び予防接種が原則無料となります!

- 1962年4月2日から1979年4月1日までに生まれた男性は過去に公的に予防接種が行われていないため、自分が風しんにかかり、家族や周囲の人たちに広げてしまうおそれがあります。
- まずは、風しんへの抵抗力を確認するため、抗体検査を受けましょう。
- 1962年4月2日から1979年4月1日までに生まれた男性にお住まいの市区町村からクーポン券が届きますので、クーポン券に従って抗体検査を受けて下さい。
- なお2021年度までのクーポン券が送付されない・届いていない・紛失した対象者も市区町村に希望すればクーポン券が発行され、抗体検査を受けられます。



[風しんについてのリーフレット](#)より抜粋

(出典:厚生労働省 HP)

[風しんについて 厚生労働省](#)



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類感染症）：青森市1人、弘前1人、五所川原2人、上十三2人、むつ1人（2022年計：122人）
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）：青森市1人、五所川原1人（2022年計：25人）
- ・梅毒（五類感染症）：上十三1人（2022年計：19人）
- ・百日咳（五類感染症）：むつ1人（2022年計：3人）

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2022年第39週～第42週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
39			腸管出血性大腸菌 感染症2人	つつが虫病1人		
40		アメーバ赤痢1人				
41	水痘(入院例)1人	腸管出血性大腸菌 感染症1人	梅毒1人			
42	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人			カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人	梅毒1人	百日咳1人

Ⅵ 結核(二類感染症)（2022年第39週～第42週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
39			3			
40	1	1	1			
41		1	1			
42	1	1		2	2	1

- ・第41週に八戸市保健所管内で結核1人の届出がありましたので、追加しました。

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2022年第1週～第41週までの累計）

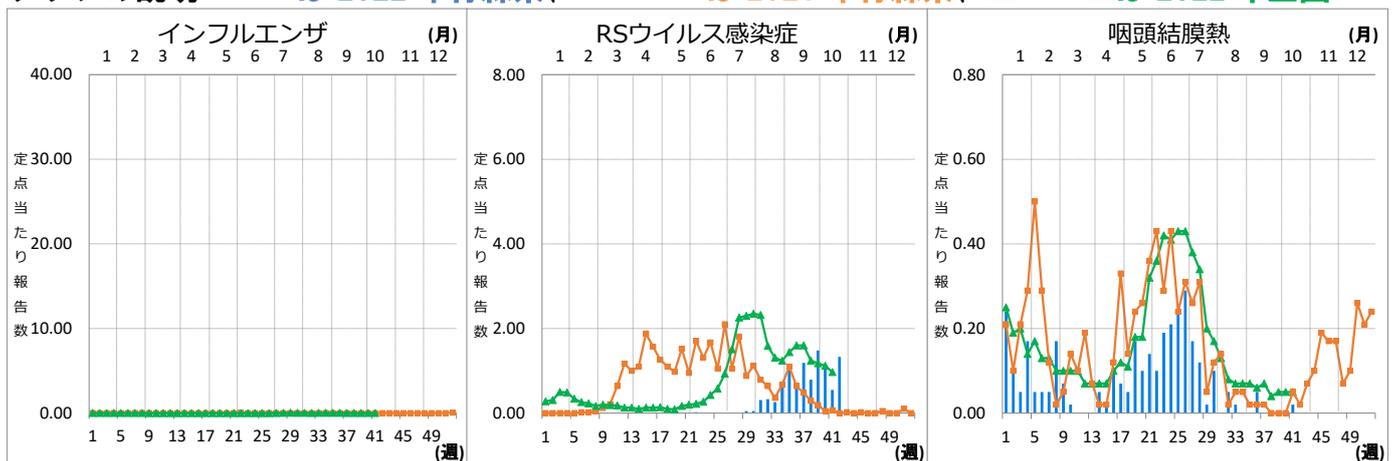
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокス症	オウム病
累積報告数	11469	1	14	2795	13	8	347	60	17	9
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	コクシジオイデス症	サル痘	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ブルセラ症
累積報告数	17	1	6	106	5	104	66	371	2	1
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺
累積報告数	1	21	13	2	1751	34	424	155	1455	22
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	299	6	134	574	687	30	136	5	939	248
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症		
累積報告数	9861	117	84	116	368	11	6	11		

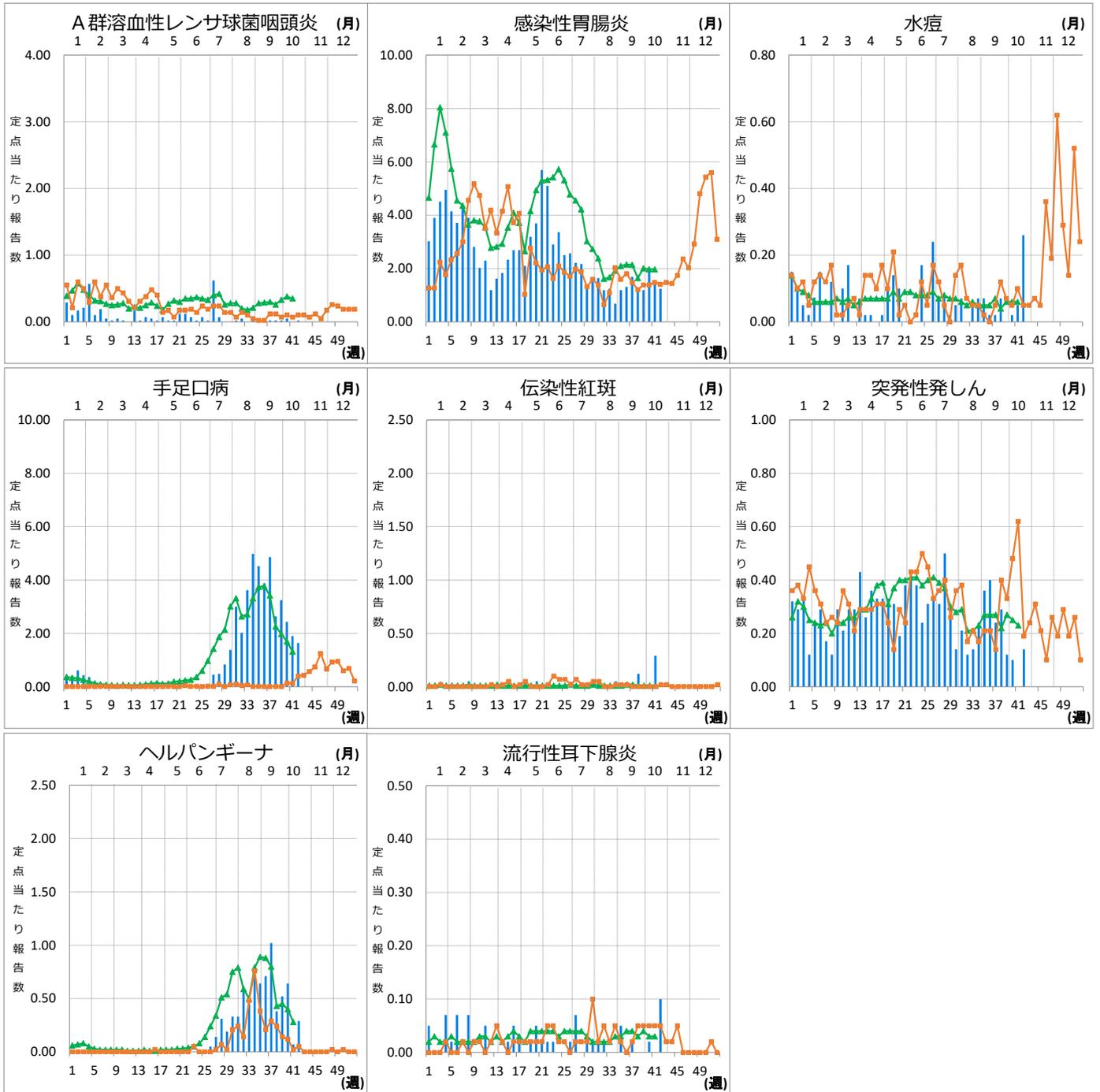
青森県（2022年第1週～第42週までの累計）

分類	二類	三類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病
累積報告数	122	16	1	7	8	3	1	25	1	3
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	破傷風	百日咳			
累積報告数	14	2	6	2	19	1	3			

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2022年第42週、ただし全国は前週）

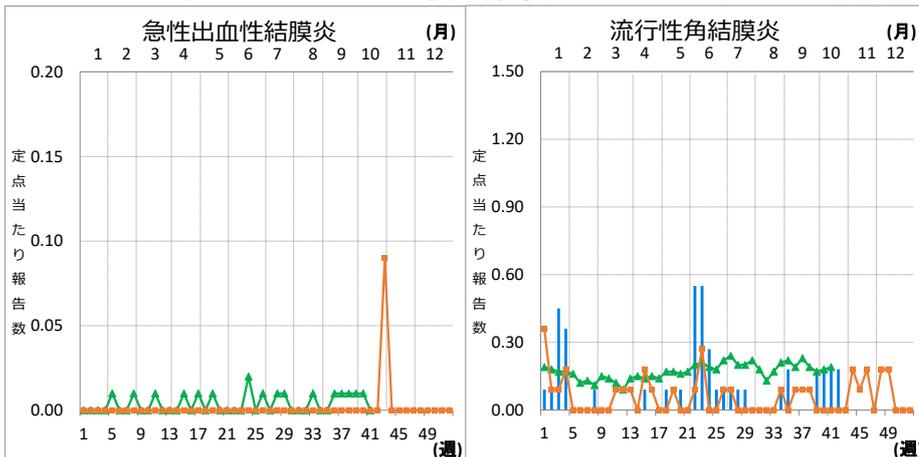
グラフの説明 ← 〓は2022年青森県、■—■は2021年青森県、▲—▲は2022年全国





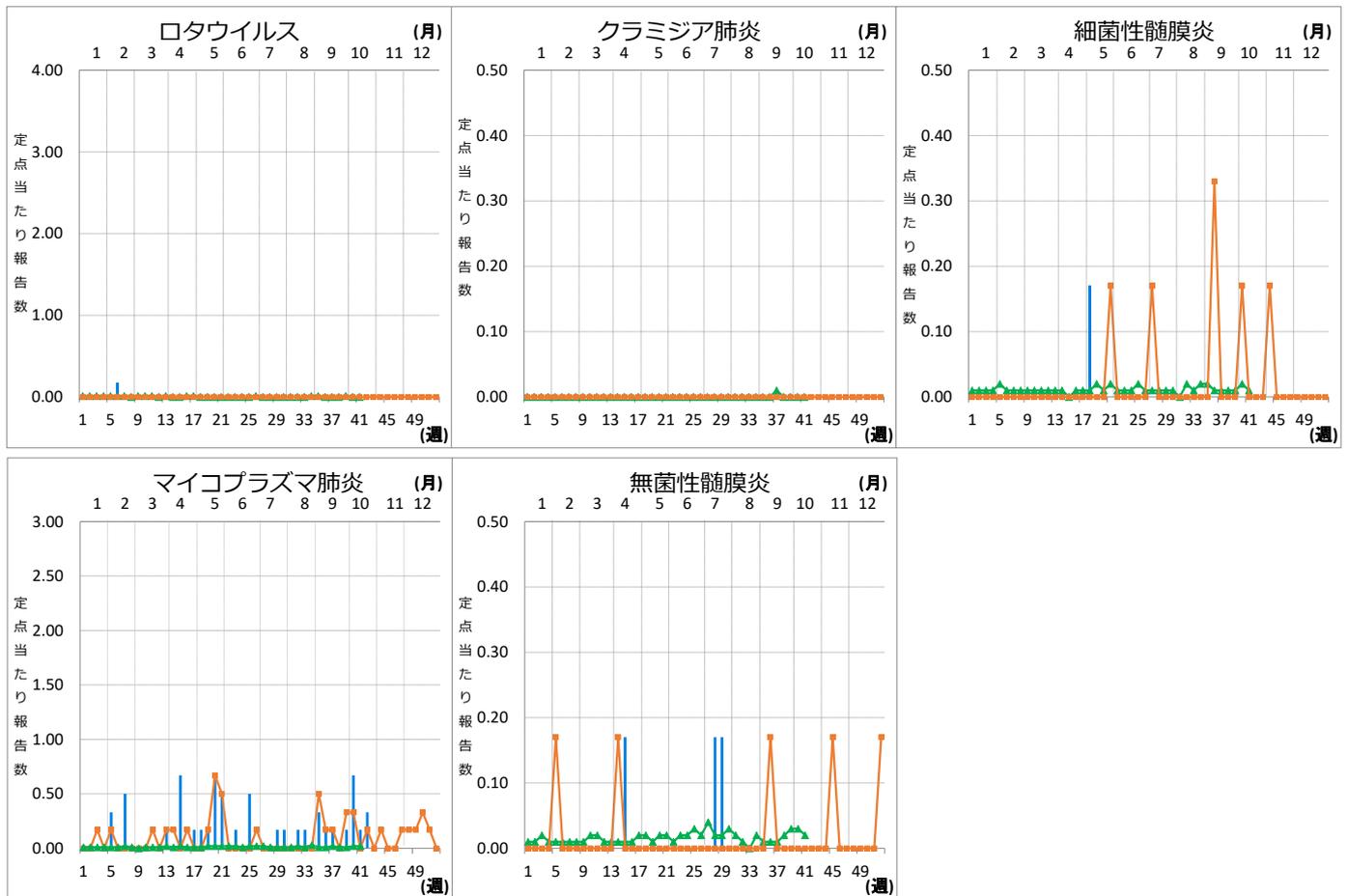
Ⅹ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2022年第42週、ただし全国は前週)

グラフの説明 — は2022年青森県、■—■は2021年青森県、▲—▲は2022年全国



X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2022年第42週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2022年青森県、 は2021年青森県、 は2022年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2022年第42週

報告はありませんでした。

2022年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-13週	14週-17週	18週-21週	22週-26週	27週-30週	31週-34週	35週-39週	40週	41週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
児童・婦人関係施設等	件数	6	2	2	0	1	2	0	0	0	0	0	13
	発症者数	157	29	37	0	16	29	0	0	0	0	0	268
障害関係施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	6	2	2	0	1	2	0	0	0	0	0	13
	発症者数	157	29	37	0	16	29	0	0	0	0	0	268